

## 【彙報】

### ②展示会・講演会開催報告

## 「愛知大学公館 100 年物語」講演会・展示会

2016年10月8日（土）から10日（祝）にかけて、愛知大学主催で、豊橋市制110年を記念した豊橋市共催事業として「愛知大学公館100年物語」を開催しました。10月8日（土）には豊橋キャンパス本館にて公館に関する講演会が、3日間を通して愛知大学公館の一般公開が行われました。

愛知大学豊橋キャンパスからほど近い場所にある愛知大学公館は、1912（明治45）年5月に陸軍第十五師団長官舎として建設され、今年で104年を迎えました。1917（大正6）年に師団長となった久邇宮邦彦（くにのみやくによし）王の娘である良子（ながこ）女王（のちの昭和天皇皇后）もここで少女時代の一時期を過ごされました。1925（大正14）年に第十五師団が廃止された後は、陸軍教導学校・予備士官学校長の官舎などに使われましたが、1946（昭和21）年愛知大学創立後は、学長をはじめ教職員の住宅として、その後は外来教員の宿舎として30数年前まで使用されていました。洋館と和館を巧みに折衷した造りとなっている建物には、暖炉などが残っており、レトロな雰囲気を今に伝えています。

10月8日（土）に開催した講演①では、藤田佳久愛知大学東亜同文書院大学記念センターフェロー・愛知大学名誉教授より、愛大公館及び豊橋市の歴史について語られ、講演②



では、建築歴史・修復学者の泉田英雄氏より、公館の建造物としての特徴について語られました。両講演ともに図面や写真を用いて詳しく語られ、100名を超える来場者の方々の熱心に聞き入る姿が見られました。講演後は活発な質疑応答が行われるなど、大いに盛り上がりました。

愛大公館の一般公開は、築100年を記念して公開した2012年以来4年ぶりということもあり、10月8日（土）から10日（祝）の総来場者数は3日間で1,100名を超え、連日入場規制になるほど大盛況となりました。趣向を凝らした和室と洋室が同居する和洋折衷の美しい建物である公館、そこにある暖炉、昔ながらのガラス、扉のとしての菊の紋の模様、など細部に至るまで見入る来場者の姿が見られました。今回は、和館すべてを公開でき、まさに築1世紀を公開することができました。豊橋市制110周年記念事業「豊橋の偉人パネル展」、愛知大学公館絵画展も併催されました。



豊橋市制施行110周年記念事業市民提案イベント

明治日本の近代遺産

# 愛知大学公館 100年 物語

公開3日間 / 入館無料

予約不要 講演会・公館見学会ともご自由にお越しください

1912(明治45)年  
陸軍第十五師団長官舎として建設。  
昭和天皇皇后が少女時代の  
一時期にお住まいになられた事もあります。

時は流れ、百余年——激動の時代を乗り越え  
現在はひっそりとした佇まいを見せています。  
普段は非公開の静謐な空間に身を置いて、  
100年の移り変わりに思いを馳せてみませんか。

Since 1912

## ◆ 講演会 ◆

(愛知大学本館 5Fにて実施)

2016 10/8(土)  
11:00~12:40



Aichi University official residence 100 years story

## ◆ 公館見学会 ◆

(現地へお越しください)

2016 10/8(土)~10(月)  
13:30~16:30

「愛知大学公館100年物語」講演会／公館見学会の詳細は裏面をご覧ください

主催／愛知大学東亜同文書院大学記念センター 共催／豊橋市



2016 愛知大学は  
創立70周年を迎えます